

連続殺人鬼 冷血 ～犯罪史上空前の連続23人強姦殺人事件 (1984)

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 日本

色彩 Color

時間 118分

初公開日 1984/02/11

公開情報 ジョイパックフィルム

【解説】

大下英治のノンフィクション『勝田清孝の冷血』をもとに、佐伯俊道が脚色し渡辺護が監督した犯罪映画。

非行に走り鑑別所に送られた辰田清志は、高校卒業後に山西真知子と結婚。大阪のアパートで夫婦生活を開始するが、飽きっぽく根気がないため仕事が長続きせず、京都の実家に帰ることに。友人の妹の南悦子と知り合い交際を迫るが断られ、逆上した清志は彼女を強姦し絞殺してしまう。知人の紹介で消防士として働き始めた清志は、真面目な態度で優秀な成績を残すが、その裏では強姦・強盗・殺人を繰り返していた。高級車を次々に乗り替え、高い酒を飲み、派手な生活を続けるために、清志の犯罪はどんどんエスカレートしていく。ついには警官を襲って拳銃を盗み、その銃を使って銀行強盗にまで手を染めるのだったが…。

【クレジット】

監督	渡辺護
企画	西村隆平
	渡辺護
プロデューサー	曾根中生
原作	大下英治 『勝田清孝の冷血』
脚本	佐伯俊道
撮影	鈴木史郎
美術	今保太郎
	大嶋修一
編集	田中修
音楽	角田圭伊吾
助監督	佐藤雅彦
出演	中山一也
	吉宮君子
	狩場勉
	水原ゆう紀
	菅貫太郎
	青木和子